

平成30年度 社会基盤工学科 学科講演会(案)

日時	平成30年12月10日(月)15時
場所	第1講義室(大講義室)
参加学生	社会基盤工学科 2年生(36名)、3年生(37名)、4年生(40名) 5年生(29名) 計142名
講演形式	パネルディスカッション
テーマ	「地元企業の魅力」
登壇者	座長 =株式会社北海道通信社 石橋卓也 パネラー=株式会社戸沼岩崎建設 吉元克繕 =株式会社菅原組 川口莉奈 =函館建青会会長 渡辺一史 =函館高専 社会基盤工学科 平沢秀之

シナリオの概略

- 1 学科長あいさつ(澤村) 2分
- 2 パネルディスカッションの趣旨説明(平沢) 2分
- 3 座長、パネラーの紹介(石橋) 3分
- 4 話題提供1(渡辺) 10分 (建設業の現状と課題、地域建設業の役割と魅力、建青会の活動等)
- 5 話題提供2(吉元) 10分 (これまで関わった工事の紹介、仕事の紹介)
- 6 話題提供3(川口) 10分 (地元企業に就職した理由、1年目の仕事、就職活動についてのアドバイス)
- 7 話題提供4(平沢) 10分 (理想的な就職・進学とは。本人にとって、学校にとって)
- 8 意見交換 20分
(学生からパネラーへの質問、パネラーから学生への質問、学生から地元企業への要望、学生から見て、どんな会社が魅力的に映るか)
- 9 まとめ(パネラー、座長) 10分

※質疑応答(意見交換)については①話題提供1～3それぞれの間②すべての話題提供が終了したあとのタイミングで行う。話題提供に対する質問がなければ、全体の意見交換の中で司会の方から質問を学生、パネラー双方に投げかけます。